

とすり混ぜるとき、液化する。

(2) 本品 1 g に硫酸 20 mL を加えて振り混ぜるとき、液は混濁して黄赤色を呈するが、3 時間放置するとき、メントールのにおいのない澄明な油層を分離する。

凝固点 27 ~ 28 °C

旋光度 $[\alpha]_D^{20}$: -2.0 ~ +2.0° (2.5 g, エタノール (95), 25 mL, 100 mm).

純度試験

(1) 蒸発残留物 本品 2.0 g を水浴上で蒸発し、残留物を 105 °C で 2 時間乾燥するとき、その量は 1.0 mg 以下である。

(2) チモール 本品 0.20 g をとり、酢酸 (100) 2 mL, 硫酸 6 滴及び硝酸 2 滴の冷混液を加えるとき、液は直ちに緑色~青緑色を呈しない。

(3) ニトロメタン又はニトロエタン 本品 0.5 g をフラスコにとり、水酸化ナトリウム溶液 (1 → 2) 2 mL 及び過酸化水素 (30) 1 mL を加え、還流冷却器を付け、10 分間穏やかに沸騰させる。冷後、水を加えて正確に 20 mL とし、ろ過する。ろ液 1 mL をネスラー管にとり、水を加えて 10 mL とし、希塩酸を加えて中和し、更に希塩酸 1 mL を加え、冷後、スルファニル酸溶液 (1 → 100) 1 mL を加えて 2 分間放置した後、*N,N*-ジエチル-*N'*-1-ナフチルエチレンジアミンシュウ酸塩溶液 (1 → 1000) 1 mL 及び水を加えて 25 mL とするとき、液は直ちに赤紫色を呈しない。

定量法 本品約 2 g を精密に量り、無水ピリジン/無水酢酸混液 (8 : 1) 20 mL を正確に量って加え、還流冷却器を付け、水浴上で 2 時間加熱する。次に冷却器を通じて水 20 mL で洗い込み、1 mol/L 水酸化ナトリウム液で滴定する (指示薬: フェノールフタレイン試液 5 滴)。同様の方法で空試験を行う。

1 mol/L 水酸化ナトリウム液 1 mL = 156.27 mg C₁₀H₂₀O

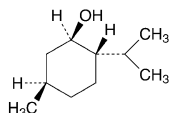
貯法

保存条件 冷所に保存する。

容器 気密容器。

l-メントール

l-Menthol



C₁₀H₂₀O : 156.27

(1*R*, 2*S*, 5*R*)-2-Isopropyl-5-methylcyclohexanol

[2216-51-5]

本品は定量するとき、*l*-メントール (C₁₀H₂₀O) 98.0 % 以上を含む。

性状 本品は無色の結晶で、特異でそう快な芳香があり、味は初め舌をやくようで、後に清涼となる。

本品はエタノール (95) 又はジエチルエーテルに極めて溶けやすく、水に極めて溶けにくい。

本品は室温で徐々に昇華する。

確認試験

(1) 本品を等量のカンフル、抱水クロラル又はチモールとすり混ぜるとき、液化する。

(2) 本品 1 g に硫酸 20 mL を加えて振り混ぜるとき、液は混濁して黄赤色を呈するが、3 時間放置するとき、メントールのにおいのない澄明な油層を分離する。

旋光度 $[\alpha]_D^{20}$: -45.0 ~ -51.0° (2.5 g, エタノール (95), 25 mL, 100 mm).

融点 42 ~ 44 °C

純度試験

(1) 蒸発残留物 本品 2.0 g を水浴上で蒸発し、残留物を 105 °C で 2 時間乾燥するとき、その量は 1.0 mg 以下である。

(2) チモール 本品 0.20 g をとり、酢酸 (100) 2 mL, 硫酸 6 滴及び硝酸 2 滴の冷混液を加えるとき、液は直ちに緑色~青緑色を呈しない。

(3) ニトロメタン又はニトロエタン 本品 0.5 g をフラスコにとり、水酸化ナトリウム溶液 (1 → 2) 2 mL 及び過酸化水素 (30) 1 mL を加え、還流冷却器を付け、10 分間穏やかに沸騰させる。冷後、水を加えて正確に 20 mL とし、ろ過する。ろ液 1 mL をネスラー管にとり、水を加えて 10 mL とし、希塩酸を加えて中和し、更に希塩酸 1 mL を加え、冷後、スルファニル酸溶液 (1 → 100) 1 mL を加えて 2 分間放置した後、*N,N*-ジエチル-*N'*-1-ナフチルエチレンジアミンシュウ酸塩溶液 (1 → 1000) 1 mL 及び水を加えて 25 mL とするとき、液は直ちに赤紫色を呈しない。

定量法 本品約 2 g を精密に量り、無水ピリジン/無水酢酸混液 (8 : 1) 20 mL を正確に量って加え、還流冷却器を付け、水浴上で 2 時間加熱する。次に冷却器を通じて水 20 mL で洗い込み、1 mol/L 水酸化ナトリウム液で滴定する (指示薬: フェノールフタレイン試液 5 滴)。同様の方法で空試験を行う。

1 mol/L 水酸化ナトリウム液 1 mL = 156.27 mg C₁₀H₂₀O

貯法

保存条件 冷所に保存する。

容器 気密容器。

モクツウ

Akebia Stem

AKEBIAE CAULIS

木通

本品はアケビ *Akebia quinata* Decaisne 又はミツバアケビ *Akebia trifoliata* Koidzumi (*Lardizabalaceae*) のつる性の茎を、通例、横切したものである。

性状 本品は円形又はだ円形の切片で厚さ 0.2 ~ 0.3 cm, 径 1 ~ 3 cm である。両切面の皮部は暗灰褐色を呈し、木部は淡褐色の道管部と灰白色の放射組織とが交互に放射状に配列する。髄は淡灰黄色で、明らかである。側面は灰褐色で、円形又は横に長いだ円形の皮目がある。

本品はほとんどにおいがなく、味はわずかにえぐい。

本品の横切片を鏡検するとき、主として結晶細胞列を伴う